

3つの国立公園を有する十勝の自然と生き物

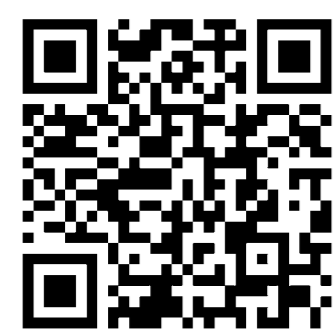
「国立公園」ってな〜に？

国立公園とは、いわば、自然の風景地の「日本代表」です。

日本の国立公園は、すぐれた自然だけでなく、その地域の暮らしや文化を体感できる場所です。次の世代も、私たちと同じ感動を味わい楽しむことができるように、世界的にもすぐれた美しい自然を日本の宝として未来に引き継ぐため、国が区域を指定し、関係機関と協力しながら管理を行っています。

どんな国立公園があるの？

全国で**35**か所 / 北海道内で**7**か所



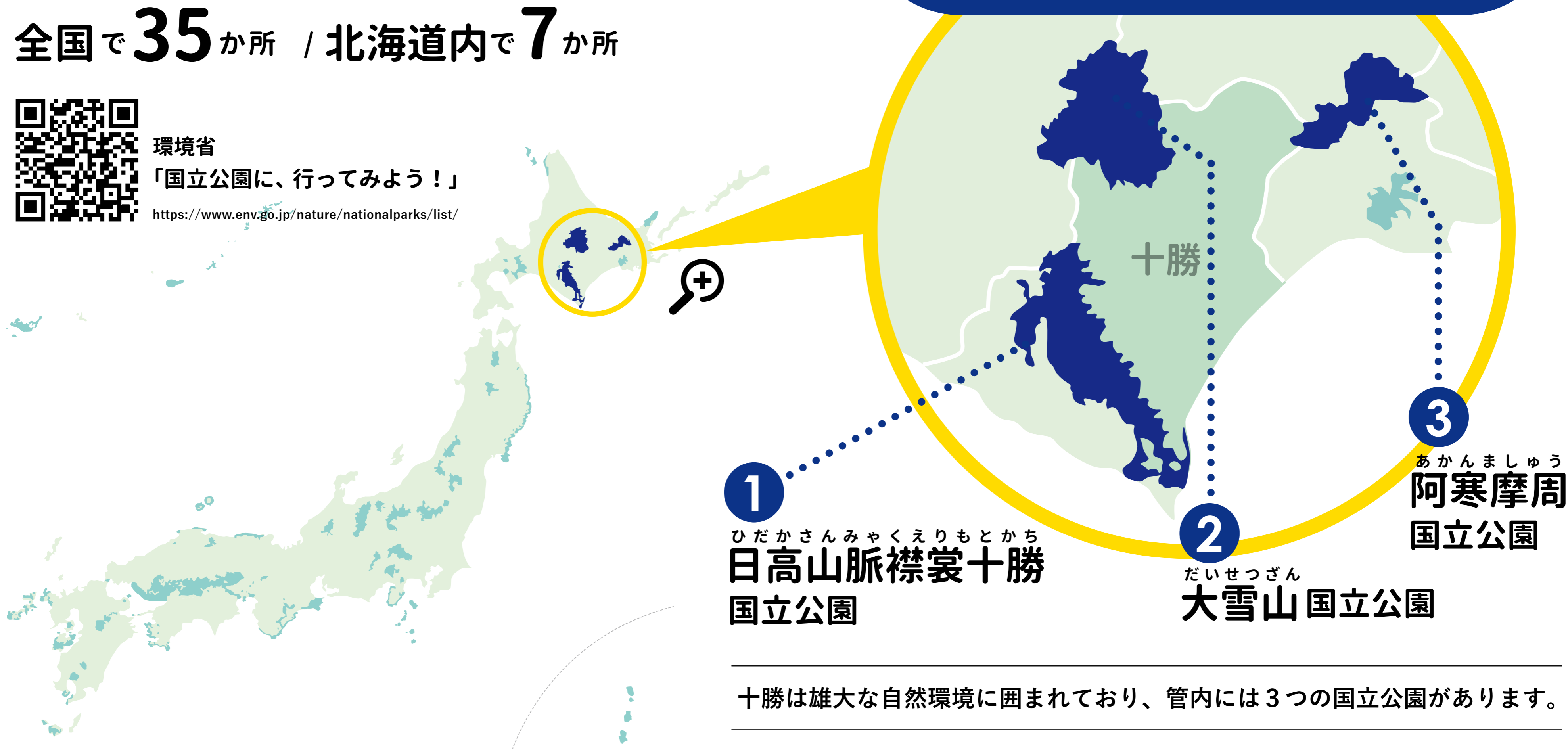
環境省

「国立公園に、行ってみよう！」

<https://www.env.go.jp/nature/nationalparks/list/>

十勝の「国立公園」

十勝地域を含む国立公園



1 ひだかさんみやくえりもとかち
日高山脈襟裳十勝
国立公園

2 だいせつざん
大雪山国立公園

3 あかんましゅう
阿寒摩周
国立公園

十勝は雄大な自然環境に囲まれており、管内には3つの国立公園があります。

国立公園の保護と利用の管理

国立公園では、公園の自然の風景を壊してしまうおそれのある行為は制限されています。
これは、すぐれた自然を次の世代へ残せるように保護するためです。

特別保護地区・特別地域等で規制されることの例



建築物を建てる



木や竹を切りとる



動物をつかまえる



植物を採取する

※特別地域：優れた風致景観を有する陸域。 特別保護地区：特別地域の中でも、特に景観の維持を図る必要のある地区。 ※規制内容は、場所によって異なります。許可を取得すれば行為を行うことができる場合もあります。

3つの国立公園を有する十勝の自然と生き物

ひだかさんみやく えりもとがち
日高山脈襟裳十勝
こくりつ こうえん
国立公園を知らう！



日高山脈襟裳十勝国立公園は、内陸部から海まで、南北約140kmに連なる日高山脈を中心とした

国内陸域最大の国立公園です。

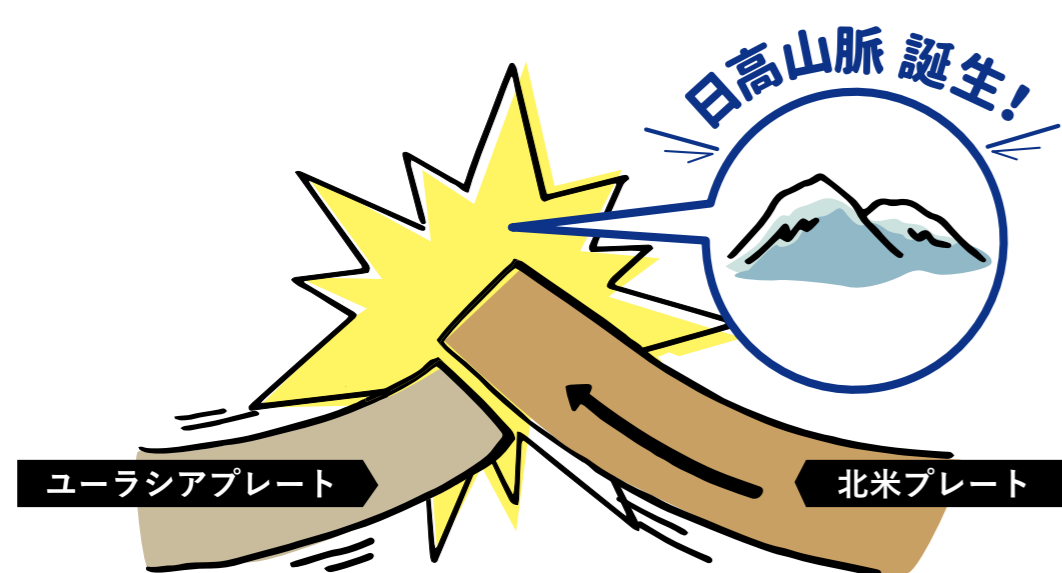
「北海道の背骨」と呼ばれる日高山脈の雄大な山並みは、山から離れた平野部でも楽しむことができ、地域の人々の「原風景」として親しまれています。

阿寒摩周国立公園の概要	面積	陸域 245,668ha / 海域 6,510ha
	公園区域市町村	十勝：帯広市、清水町、芽室町、中札内村、大樹町、広尾町 日高：日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町
	指定日	令和6年6月25日

日高山脈襟裳十勝国立公園の成り立ち

日高山脈は2つのプレートがぶつかって生まれました。

(※1)



(※1) 2つのプレート：北米プレート、ユーラシアプレート

衝突により東側のプレートが西側のプレートに乗り上げるように動き、めくれ上がった部分が上昇して日高山脈となりました。つまり、日高山脈を通じて、本来見ることはできなかったはずの地球のはるか内側を知ることができているのです。



日高山脈は、規則正しくならんだ地下の地質を、地表において連続的に観察できる場所で、これは世界的に見ても珍しく、高い学術的価値を持っています。

日高山脈襟裳十勝国立公園の見どころ

1 さつないがわ えんち たき 札内川園地ピョウタンの滝



キャンプ場やアスレチックなどが整備されている園地の入り口に位置し、10mの落差で豪快に流れ落ちる様子を見ることができます。もともとは電力を供給する小水力発電所「農協ダム」でしたが、昭和30年、洪水により埋没してしまった名残です。 写真提供 / 中札内村

2 たき フンベの滝

広尾町からえりも町へ向かう国道336号（通称：黄金道路）沿いにあります。湧き出した地下水が直接道路脇に落下している珍しい滝で、冬には見事な氷柱となります。 写真提供 / 広尾町



3つの国立公園を有する十勝の自然と生き物

たいせつざん

大雪山

こくりつこうえん 国立公園を知らう！



大雪山国立公園は、北海道でも最も歴史のある国立公園の1つです。最高峰の旭岳を主峰とする山群で、十勝川の源流地帯も含んでおり、「北海道の屋根」と呼ばれています。

公園は大きく、表大雪エリア 十勝岳連峰エリア 東大雪エリア の3つのエリアに分けられ、十勝の公園区域では、東大雪エリアに含まれる然別湖や糠平湖の風景が地域の人々に親しまれています。

大雪山 国立公園の 概要	面積	陸域 226,764ha
	公園区域 市町村	十勝：士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町 上川：富良野市、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、南富良野町
	指定日	昭和9年12月4日

大雪山国立公園の成り立ち

大雪山国立公園は、主にカルデラと火山群からなり、そのうち、東大雪エリアは、主に然別湖周辺の然別火山群と日高系の古成層からなる石狩岳連峰の山々で形成されています。新得町、美瑛町、上富良野町にまたがる十勝岳は現在も火山活動を続ける火山の一つです。



◀ 十勝岳を新得町側にある登山道から登っていくと、火砕流によって焼失した「ハイマツの墓場」が見られます。

写真提供 / 鹿追町

過酷な気象条件にある大雪山の高山帯には、永久凍土も存在しています。

大雪山国立公園の見どころ

1 ぬかびらこ 糠平湖のタウシュベツ川橋梁



旧国鉄士幌線のアーチ橋群の一つである、上士幌町のタウシュベツ川橋梁は、夏に糠平湖の水位が上がると水没し、「幻の橋」と呼ばれています。水位によっては湖面にめがねのように映ります。

写真提供 / 環境省

2 しかりべっこ 然別湖



大雪山国立公園の唯一の自然湖であり、火山が川をせき止めてできたといわれる然別湖では、オショロコマの亜種であるミヤベイワナが生息している他、森林に囲まれた自然性の高い風景を楽しむことができます。

写真提供 / 鹿追町



3つの国立公園を有する十勝の自然と生き物

あか ん まし ゅ う 阿寒摩周

こく り つ こ う え ん 国立公園を知らう！



阿寒摩周国立公園は、北海道でも最も歴史のある国立公園の1つです。

火山・森・湖が織りなす日本最大のカルデラ地形が特徴です。

公園は大きく、摩周地域と阿寒地域の2つのエリアに分けられ、十勝の国立公園としては阿寒地域に含まれるオンネトーの美しい風景が地域の人々に親しまれています。

阿寒摩周国立公園の概要	面積	陸域 91,413ha	
	公園区域市町村	十勝	足寄町
		オホーツク	大空町、美幌町、津別町、清里町、小清水町
		釧路	釧路市、標茶町、弟子屈町、白糠町
根室	中標津町		
指定日	昭和9年12月4日		

オンネトーの成り立ち

オンネトーは、雌阿寒岳や阿寒富士の噴火によってできた湖です。湖面の色は、オンネトーブルーと呼ばれ、湖面に当たり広がった光と湖底に積もった砂や泥から反射した光が混ざり合っ、青から緑の美しい色に変化します。

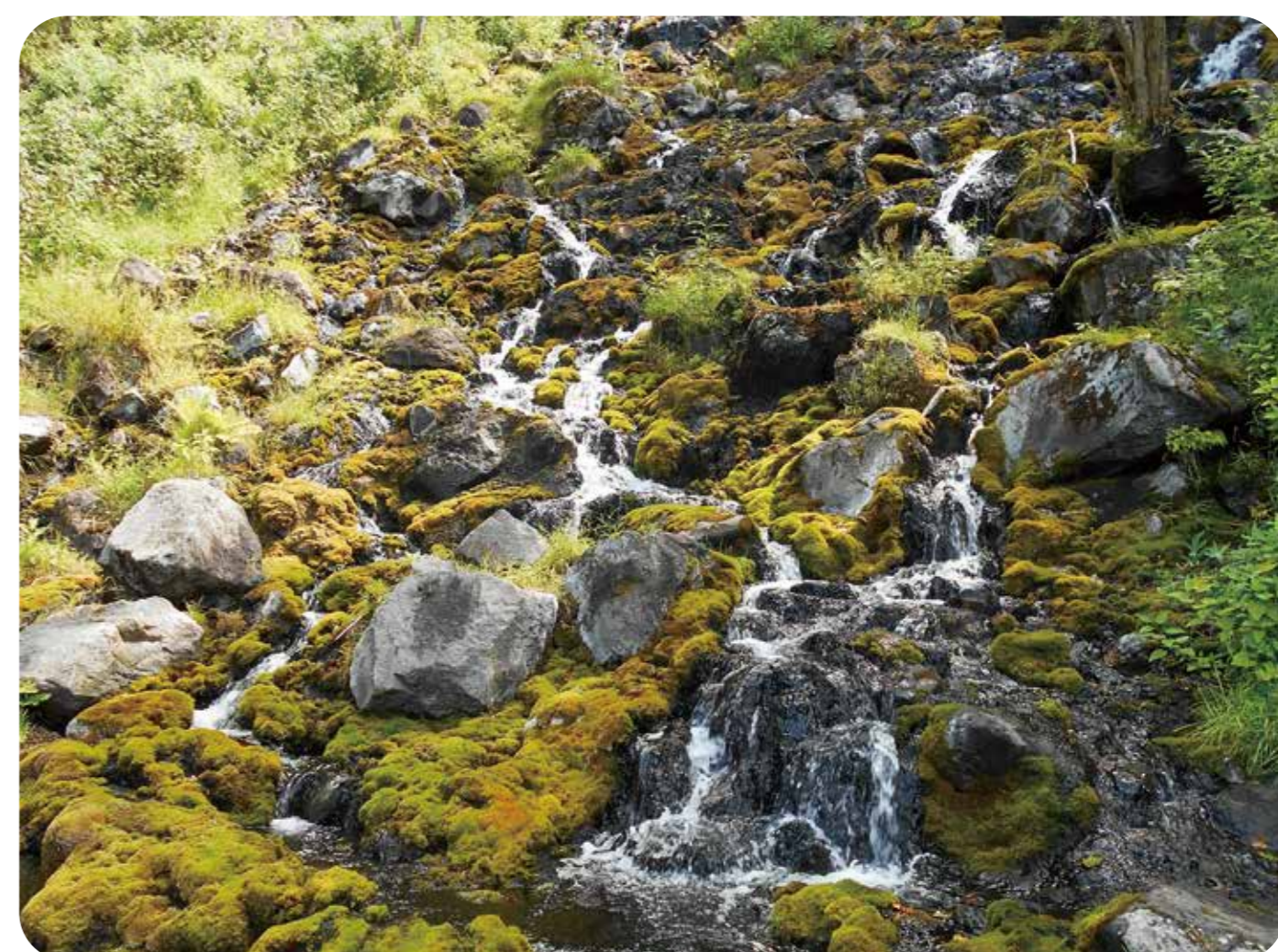
アイヌ語で「年老いた大きな沼」を意味しています。

オンネトーの見どころ

オンネトー湯の滝

雌阿寒岳西麓の原生林内に位置する、高さおよそ30mの滝で、国立公園の特別保護地区に指定されています。特徴は、温泉水の滝であることで、この滝の温泉水にはマンガンイオンが含まれており、崖に付着し

ている藻類と細菌の相互作用によってマンガン鉱物の生成現象が見られます。地上で観察できるものでは世界最大級の規模であり、国指定の天然記念物となっています。



写真提供/NPO法人あしよ観光協会

3つの国立公園を有する十勝の自然と生き物

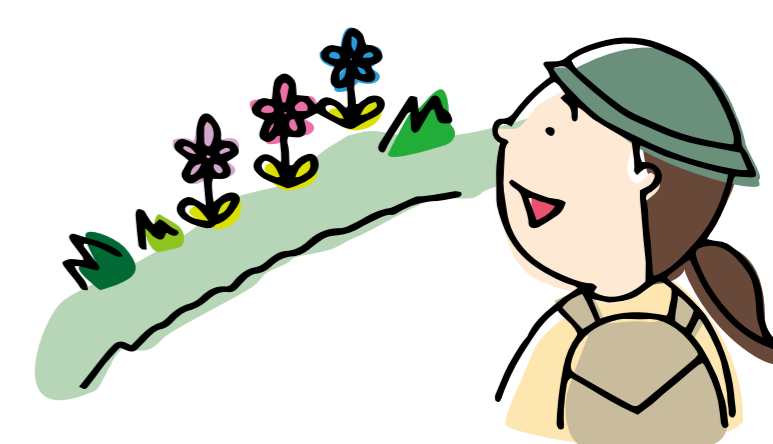
十勝の国立公園に生息する 豊かな動物・植物

十勝の国立公園は、海岸地域から山岳地域に渡り、標高差が大きいことから
様々な自然環境が広がり、生物多様性に富んでいます。

植物

高山植物からなるお花畑

日高山脈襟裳十勝国立公園



北海道の固有種で、
絶滅危惧種に指定



メアカン キンバイ

キンバイは「金色の梅」という意味で、梅の花に似た黄色の花が由来です。

かつて、大量盗掘を受け、急速に衰退したヒダカソウ
一度壊れた自然の回復は難しいのです。

日高山脈の
アポイ山塊*の固有種



ヒダカソウ

アポイ岳の高山植物を象徴する植物ですが、絶滅危惧種に指定されています。

*アポイ山塊：
アポイ岳・ピンネシリ・幌尻岳



ホソバ ウルップソウ

円柱形の花配列で、多数の淡紫色の花が開きます。



大雪山系の固有種で、
絶滅危惧種に指定

動物



ヒグマ

日本最大の陸上動物で、大きいものでは体長2m、
体重400kgにも達します。動きも俊敏で、時速
約50kmで走ります。



エゾナキウサギ

氷河期の生き残りといわれるナキウサギ。
名前のおり「パイッ」という鋭い鳴き声
が特徴です。



ゼニガタアザラシ

日高山脈襟裳十勝国立公園の襟裳岬の岩礁で
観察できます。銭に似た銭形模様があることに由来しています。

国立公園は、貴重な動植物が生育・生息する場所です。

ごみを残したり植物を踏みつけたりすると、かけがえのない自然が損なわれます。

利用する際は自然を大切に、野生動物にえさを与えないなど、適切な距離を保った行動を心がけましょう。



写真提供 / 環境省